

市民がつくる
市民が学ぶ
市民が拓く
生涯学習情報誌

Stage

月刊ステージ・アップ

up

'98

3

月号【1日発行】

●かわさき市民アカデミーの聴講生募集



いまを話す

介護保険法に反対の緑陽苑事務長
岸田 孝史 さん
問われる福祉とは何か
「生活全般」になじまぬ保険

「日本の政治、文化はともかく、経済と官僚は一流」と長期間いわれてきました。そして「21世紀は、国民が国際化・情報化・高齢化社会に対応できる能力を身につけ、世界をリードする日本へ」と悦に入るうち、不況の長期化、官僚の犯罪が明らかになり、アジア経済への影響も深刻です。あなたは、その根源がどこにあるとお考えですか。

さて、「かわさき市民アカデミー」の聴講生を3月2日(月)から募集します。多様な市民のニーズにお応えする21講座です。お好きな講座をお選びになり、知的好奇心を満たして下さい。ご参加をお待ちしています。

かわさき
市民
アカデミー

市民のニーズに
3月2日
から聴講生を募集
21講座

■聴講できる講座 21講座 (一覧表は15ページにあります。)

■募集定員 各講座とも10~30人。定員を超えた場合は抽選

■聴講料 1講座7千5百円 (No.7「川崎の自然観察~春夏編」は1万5千円)

■申し込み方法 ハガキまたは電話(9~17時。日曜を除く)で申し込む。ハガキの場合は受講希望講座名、氏名、住所、電話番号を明記

■応募期間 3月2日(月)~14日(土)まで。当日消印有効

■申し込み先 〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-473-2 中小企業・婦人会館内、市生涯学習振興事業団学習事業室、アカデミー事務局

◆お問い合わせ、ご質問も ☎044-422-3932の事務局

1998年 3 月号

Stage Up もくじ

●学習・文化情報	10
■はりきってます グループ紹介	8
■国際語学び交流する	
川崎エスプレラント会(中原区)	
■心と体の鍛錬に励む	
気功法同好会(川崎区)	
■ほんねインタビュー いまを話す	9
■介護保険法に反対の	
緑陽苑事務局長 岸田孝史さん	
■問われる福祉とは何か	
「生活全般」になじまぬ保険	

◆團伊玖磨と音楽の夕べ	11
◆多摩高が麻生で演奏会	13
□会員募集・読者の声・ミニニュース	14
◆資格支援取得講座	
◆かわさき市民アカデミー	
聴講生受講講座一覧	15
□編集後記	
裏表紙	
◇表紙絵……南生田に咲く木瓜 <small>ほけ</small> の花	
清水幹子さん	

(小誌は再生紙を使用しています)

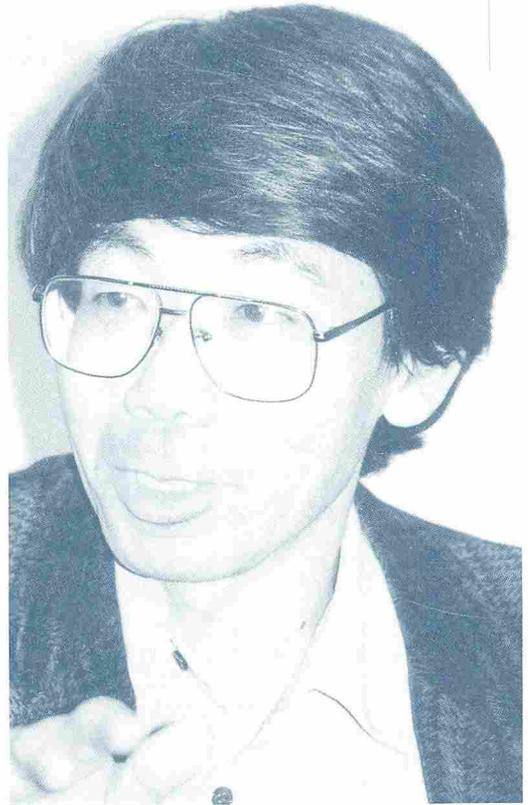
いまを話す

ゲスト

介護保険法に反対の緑陽苑事務長

岸田 孝史 さん

Vol.62



問われる福祉とは何か

「生活全般」になじまめ保険

昨年十二月に成立した介護保険法の評価は大きく割れた。「高齢者介護の切り札」「否、保険あって介護なしの詐欺行為」。特別養護老人ホーム「緑陽苑」の岸田孝史・事務長は「介護は福祉の一環。保険はなじまない」と反対だ。「介護が必要」と認定するための判定項目に「一人暮らしか」「老人世帯か」など生活状況を知る項目が無くて、「どうして必要な介護が受けられるのか」とも。「老人福祉法」は、老人は敬愛され健全で安らかな生活を保障される。施策はその理念が具現されるよう配慮すると謳う。介護保険がスタートするのは二年後。「その間、市民が『いい仕事』をすれば、介護保険は改善される」と岸田さんは断言する。椎野和枝さんが聞いた。

岸田さんが福祉の道に入れたきっかけは何かあるのですか。岸田さん 大学で中国文学を専攻したのですが、卒業と同時に知的障害の子が過ごす施設に就職し、そこに十三年間勤めました。小学校の同級生に軽知的障害の友達がいまして、避難訓練のとき、私があわてて出て出たのはいけないものを持って外に出たんですが、その友達にそれをパツと取り、教室に戻してくれたのです。その時の強烈な印象が動機の一つかな。

——そこでの仕事は……

岸田さん 施設は小田原にあり、毎日、近くの梅林などを散歩するのが仕事でした。私が一日を楽しく過ごすことが、子供たちにも楽しい一日になると考えました。子供たちの好奇心は盛んで、いろいろ興味の持てることをやりました。

——子供たちと過ごした施設を去ることになった理由は。

岸田さん 成人になって行き場がなく、精神病院に行く場合も多かった。そこでの生活が悲惨とわかり「施設の子供たちと楽しく過ごしているだけでは駄目」と痛感。成人施設や職員の不足を改善しないで「福祉の仕事をしていると言えない」と考え、民間福祉の労組の仕事に変わりました。

——子供たちの施設にいらした十三年の意義を一言で言いますと。

岸田さん 人間が生きるのに必要なこと、人間の暮らし方のすべてを教わったと思います。

——三年前、緑陽苑にいらして、お年寄りとの付き合い合いですか。

岸田さん 当初は、障害のある子供の施設と高齢者の方を援助する施設がこんなにも違うのかと戸惑いました。子供の施設では、自分を素直に出すことが、子供の意

申請→認定→ケアプラン→|||||||＝煩雑

健康保険と大違い



ずかしいようです。

—— 苑で心掛けていることは。

岸田さん 居住者（入所者と呼ぶ）を主人公にした援助とありまへの生活を目指しています。

—— 苑の生活で、たばこやお酒も自由だそうですね。

岸田さん 人に迷惑をかけないことが前提です。一日中飲酒している人は孤独なんです。問題はそれをどう支え手助けするかです。

—— 岸田さんは労組役員として、全国の施設を回られたそうですが、「許せない」と思われたことは。

岸田さん セクシユアルハラスメント（性的虐待）の実態です。日本の福祉施設の最低基準は厚生省が決めていきます。その最低基準の中に「同性介護」という考え方が欠落しているんです。同性介護については、精神薄弱者の施設の最低基準に、入所者に三分の一以上の女子がいる場合、一人以上の女子指導員を入れるとあるだけです。施設に入った初日、異性に介護され、精神的ショックを受けた女性からじかに話を聞いたことがあります。「同性介護は人間の尊厳の基本」との理念が希薄です。

—— 介護保険法が昨年十二月、

成立しました。「老人介護の切り札」との期待も大きいようですが。

岸田さん 私は、介護保険法に反対です。戦後日本の社会福祉は、少しずつ良くなって、保育では福祉のイメージがなくなるくらい施設も増えました。他の分野でも、じよじよに施設が増え、一九九〇年の法改正で「社会福祉の仕事は市町村が」との考えが定着しはじめました。介護保険法は、この流れをひっくり返す暴挙です。

—— 厳しいですね。

岸田さん そもそも「介護は、保険になじまない」と思います。介護保険が「健保のように保険証を見れば、だれでもすぐに介護が受けられる」と思っている人が少なくないようです。しかし、実際は本人なり家族が申請をして認定を受けるのです。一次判定は七十数項目をチェックしますが、そのほとんどが身体状況についてです。その人の境遇、「一人暮らしか」、お年寄りがお年寄りを介護している「老老介護か」などの項目はないんです。

—— そうでしたね。

岸田さん 介護認定審査会で、境遇などが考慮されるかは、今後

欲を引き出すことになるという感じなんです。この施設では八十年くらい人生を生きてきた大先輩が住んでいます。私は五十過ぎで、高齢者の方に「私はこう考える」とは、おこがましく言えません。

—— それはそうですよね。

岸田さん この施設での職員の

仕事は「高齢者の方に、残りの人生を自分らしく生きてもらうか」といことです。高齢者にとって、集団生活というのは子供たち以上に酷です。集団生活でストレスがかなりたまり、高齢者同士の人間

関係は、一度こじれると修復がむ

人も施設も整備不十分 心のふれあい無視の出来高

のことになりません。認定まで約一
カ月、その上で「ケアプラン」が
立てられ、要介護度に応じて介護
給付の額が示されます。その額の
範囲内でそれぞれの人に必要なサ
ービスをどう組み合わせるかがケ
アマネージャーの仕事です。施設
の場合は、要介護度別にいくら
(金額)という形になるでしょう。

在宅の場合は、デイサービスやホ
ームヘルパーの派遣の「通所系サ
ービス」と、ショートステイのよ
うな「入所系サービス」に分かれ
ます。その区分ごとに国が限度額
を決め、その中の種類ごとの限度
額は地方自治体が決めることにな

りそうです。
—— ややっこしいですね。

岸田さん 厚生省が策定した新
ゴールドプラン(高齢者保健福祉
推進十か年戦略)で、基盤整備や
施設整備をやってきましたが、八
割の地方自治体が「今のままでは
介護保険に基づくサービスはでき
ない」と悲鳴をあげ、厚生省でさ
え「プラン通りに基盤整備、施設
整備ができて、在宅に関しては
四割の需要に対応できる水準」と
しています。ですから、限度額を
設定しませんと、一人の人に十分
なサービスをすれば、他の方が利
用できなくなるわけです。

——「この人にこれだけのサー
ビスが必要」というケアプランが
立てられても、実際には受けられ
ない事態が想定できると。

岸田さん 基盤整備が不十分で
すから、たとえば川崎市がやむを
得ず「デイサービスは二回まで」
の限度額と決めますと、二回まで

しか介護保険が適応されません。
今後、厚生省が国会審議を経るこ
となく三百の制令、省令で枠をは
め、自治体もその範囲で条例を作
ります。

—— 緑陽苑ではどういう変化が
あるんでしょうか。

岸田さん デイサービスを例に
します。現在、標準のB型デイサ
ービスと川崎市独自の痴呆老人の
デイサービスを実施して、緑陽苑
では常勤八人を雇用する分が委託



椎野和枝さん

費として認められています。実際
に雇っている人の人件費をベース
に翌年度の委託料を決める方式で
す。これが介護保険になりますと、
利用人数による出来高の収入にな
り、収入が半減します。

—— 経営が成り立ちますか。

岸田さん 職員を半分にするが、
利用者数を二倍にするからです。

岸田 孝史 さん

きしだ・たかし=1945年、東京都港区生まれ。
68年、東京都立大学人文学部卒業。68年から13
年間、神奈川県小田原市の精神薄弱児施設「光
海学園」で児童指導員。この間、県内民間社会
福祉労働者の組織化に取り組む。81年から、日
本社福労組(後の全国福祉保育労組)本部書記
長、副委員長などを歴任。94年、緑陽苑職員。
現在、同苑事務長。著書は「社会福祉の利用者
負担を考える」(ミネルヴァ書房)「日本の福
祉はこれでいいのか」(あけび書房)など。

—— サービスの低下を懸念しています。
これまでは創作活動や年二回のバ
スハイキングなどをしていきますが、
細かい段取りがいろいろとできな
くなりそうです。デイサービスのの方
多くは、家で一人で過ごしていま
すので、ゆっくり話し相手になり
ていねいに接してきました。職員
が担当する人数がいまの倍になれ
ば、そうはいきません。

—— 介護保険のさまざまな欠陥
を指摘する声がある半面、早期実
施を望む人達もかなりいますか。

岸田さん 賛成の最大の理由は
「高齢者、介護者はこれ以上待て

の約四割がこの一年間に入院して
います。介護保険制度では入院
しますと、苑で介護していないと
いうことで介護報酬が出ません。
——とりあえず、ベッドを埋め
ないといけないのですね。

岸田さん そうです。個室は特
別料金に、長年使い慣れた家具の
持ち込みなどは逆に困ることにな
ります。留守宅に無断で他の人を
住まわせるようなことをしないと



経営が成り立たないのです。

——問題点はわかりましたが、
要介護老人を抱えた家族が、特養
ホームの入所申し込みをしても二
三年待ちが実態です。その間、有
料ホームや病院に入れると毎月二
十万円前後の出費を強いられます。
「動機はどうであれ、大企業が進
出して、福祉の中身が充実すれば
結構なこと」との声もあります。
岸田さん 大企業が福祉サービ

スの分野に目を向けることは、マ
イナス面だけではないでしょう。
しかし、国民の多くが税金の使わ
れ方に関心が薄く、介護保険成立
までの過程をお座なりにしてい
かは別です。地域社会で安心して
暮らすために、問題を不透明なま
まにしておいては、決してプラス
にはならないのです。

——私達は何をすべきでしょう。
岸田さん 介護保険法は、福祉
の保障として欠落している部分が
たくさんあります。国・県・市に
憲法と老人福祉法に基づく、制度
的な位置付けをさせる取り組みが
大切です。今後、地域で「市民の
具体的な仕事」として運動を作り
出していくことです。

——市民が、今から介護保険法
を良くする仕事をつくる、ですね。
岸田さん 制度というのは、一
度つくと、大きな欠陥があつて
も、すぐに直すことは不可能なも
のです。ですから、市民が「本当

にこれでもいいのか」と議論するこ
とが大事です。公的介護保険法の
成立で、厚生省が「老人福祉をや
めた」と言い出してもいい状況に
近づいていると思うからです。
——日本の高齢者福祉が良くな
るか、後退するかの岐路に立たさ
れている大事な時機なのです。
岸田さん 今度の法案で決まっ
ているのは、保険料の負担をだれ

がするかと保険料未払いの場合の
罰則規定だけです。それ以外は何
も決まっていません。新聞に「中
身の無い保険の押し売り」とあり
ましたが、その事実をたくさん
国民に伝えることが大切です。



——七、八割の人が、そのこと
を知らないと思います。

岸田さん 次に市民のみなさん
がすることは、中身に注文を付け
ることです。本場に福祉の保障で
あるならば、要介護認定は生活状
況、家族関係、心の問題も含めて
「その人に何が必要か」を判断で
きる仕組みに改めるべきです。介
護給付の水準も見えませんが、全
国の自治体はこれまで「国の決めた
委託費の水準では不十分」と、独
自の加算をしています。それが
どこまで残せるのか。介護保険法
施行の二〇〇〇年四月まで、課題
解決に向け粘り強く取り組み、
改善させることは可能と思います。

——勇気がわいてきました。地
域の施設がその発信基地に……。
岸田さん 緑陽苑もその役割を
果たしたいと思っています。すで
に、介護保険についての公開講座
を開き、地域の方々から好評でし
た。今後も市民のみなさんと一緒
に「必要な仕事」を作っていくつ
もりです。

題字は高橋清・川崎市長

構成／富樫 恭子
文責／田中 園

介護保険法改善めざし市民運動

話しあい、中身に注文を

「いまを話す」の前文と本文に、N響の銅銀久弥さんが「ヴィオラ奏者」
と前文の誤りでした。深くおわびし訂正します。

おわび

新春号3頁「いまを話す」の前文と本文に、N響の銅銀久弥さんが「ヴィオラ奏者」と前文の誤りでした。深くおわびし訂正します。

はりきってます グループ紹介

仲間と楽しむ
学ぶ
活動する
生き生きと。



魅力は学びやすさ
世界に仲間できた

との出会いを満喫している。

この日は、モンゴル人留学生で、エスペ란チストのアルタンツエツエグ・ミヤグマルさんが、薄いブルーの生地にオレンジ色の縁取りのあるワンピースのような民族衣装で会に参加した。会員は「サル・トン」と温かく迎える。会話はすべてエスペ란チスト語だ。

ミヤグマルさんは日本の印象を「忘れ物がきちんと戻ってくる治安の良さは噂どおり」と述べた後、モンゴルについて「一世帯平均、百六十頭の家畜を飼っていて『羊を千頭飼つてる家は億万長者』との言葉があるくらいです」と、同国が伝統的遊牧民族で、羊をいかに大切にしているかを話し「脂肪は化粧品に、骨や内臓、毛皮はもちろん、息以外は全て使います」とユーモアを交えながら説明した。

「土地の所有はどのようになっているの」との質問に「土地だけは個人所有が認められていません。いまこれが論議的」とミヤグマルさん。会員たちは生活習慣のギャップに驚きながら、熱心にメモを取り、分からない言葉が出ると辞書をめくり、生きたエスペ란チスト語を学べる貴重な時間を大切にしていた。

エスペ란チスト語は一八八七年にポーランド人が発表した人工語。現在、世界で百万人、神奈川県には五百人のエスペ란チストがいる。文法には例外はなく、読みはローマ字通りでOKで、他の言語に比べ学びやすい。「十回前後、受講すれば、手紙が書けるようになる」くらい規則的な言語だ。

同会は昭和六十一年に、日本エスペ란チスト学会に所属する川崎在住の人々が集まり発足した。代表の北川さんは「語学は続けるのが大変。目標をもって、ちゃんと使つて欲しい」とアドバイス。一年前に大阪から転居した乾光孝さん(26)は「ぎつかけはつとり早く世界中に友達を作りたかつたから。見知らぬ土地に来ても不安はなかつた」と体験を話す。

アメリカ人と文通する中田秀子さん(46)は「いろんな国や世代の人の仲間ができた」と満足顔。七年前に始めた土屋芳治さん(47)は「一人でコツコツやるより大勢の方が上達します」と話す。連絡は幸区古市場一の九三、☎(5333) 1906の同代表宅。

日本では英語が国際語として幅を利かせている。「川崎エスペ란チスト会」は「世界公認の国際語は」

国際語学び交流の場

川崎エスペ란チスト会(中原区)

総合自治会館でエスペ란チスト

文 / 小誌・井上徳子
カメラ / 小誌・山本綾子

はりきってます グループ紹介

心と体の鍛錬に励む

気功法同好会(川崎区)

ゆるやかに流れる大河のような音楽をバックに、中国古来の養生法「氣功」で心身を鍛錬しているのは「氣功法同好会」。堀江テイ代表(70)ら十五人。例会は川崎区の市教育文化会館で月三回、木曜日の午後。鳳凰功練功会主宰の中谷吉江さん(54)が指導。「前向きに、伸び伸びと、楽しく」が会のモットーだ。

まず、氣の通りをよくするため、肩や腕、腹、背などを手のひらで軽くたたいたりさすったりする。「体の力を抜き、関節や筋肉を、じよじよにほぐし、手のひらが温かくなるのを待ちましょう」と中谷さんが声を掛ける。その後、音楽を流し、中谷さんが考案した九つの動作を三十分かけて行う。

足を肩幅に開いて立ち、左手の甲を背中に当て、右手は体の前でゆつくりと大きな円を描く。頭上へ上げた両手を、鳥が大空を悠然と羽ばたくように、しなやかに下

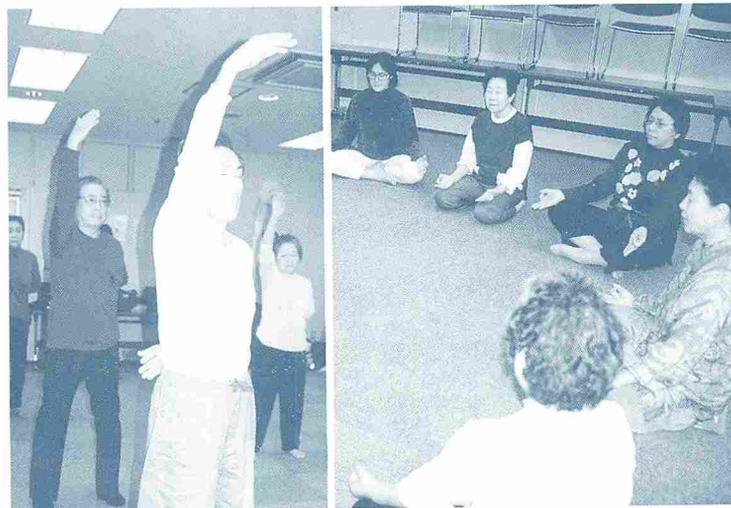
ろす。これらの動作をそれぞれ三、四回繰り返す。スローモーション画像を見るような動きだが、九つの動作を終えるころには各会員の

額にうつすらと汗がにじむ。

最後に、輪になって座り瞑想をする。「お花畑を思い浮かべて」と中谷さん。二十分間の瞑想は心を落ち着かせ、自分と向き合う時でもあるという。穏やかなほほ笑みを浮かべる人、体がかすかに揺れる人などさまざま。

「氣」とは、自然や人間の活動を維持する目に見えないエネルギー

治癒力も高める
九つの動作と瞑想



「と考えられている。この「氣」をコントロールする鍛錬法が「氣功」で、心身を強化し、免疫力・治癒力を高めると言われている。同会の発足は五年前。教育文化会館主催の成人学校「氣功法」の受講者有志で発足した。例会のほかに、他の氣功グループとの合同学習会や合宿などで研鑽を積んでいる。

田畑ハル工さん(80)は「風邪もひかず、病院と縁のない生活をしています。気持ちの前向きになりました」と明るく元気。

入会して二年目の北川善晃さん(65)は「首と肩の痛みがとれました。一人で鍛錬するのは難しい。会があると続けられます」。

夫を介護をしている土屋貞子さん(72)は「ストレス解消のために来ています。ここで習ったことを自宅ですべてあげたら、体が楽になったと言われました」。

堀江代表は「疲れている時でも帰るころには心身ともに晴れ晴れしますよ」と笑顔。

連絡は川崎区貝塚一の二の一五〇(2022)3398の山近さん

文／小誌・菅原純子
カメラ／小誌・井上徳子

仲間と楽しむ

学ぶ

活動する

生き生きと。

学習・文化情報

探していた講座がある

講座・講演

「工作教室①歩くぞう②
ピース作り◆東芝科学館」

①は3月26日(休)13時半と27日(金)28日(土)の10時、13時半。乾電池で動く象を組み立てる。小学3年以上。教材費千円②は30日(月)31日(火)10時13時半。親子。教材費300円。各先着40人。申し込みは☎(549)2200の同館。川崎駅からバス。

「パソコン親子教室◆東芝科学館」4月1日(水)2日(休)10時と13時半。パソコンを初めて打つ人。無料。各先着8組。申し込みは☎(549)2200の同館。川崎駅からバス。

「趣味の教室◆川崎市民プラザ」4月開始の受講者募集中。アートフラワー▽フラワードesign▽コーラス▽ジャズダンス▽エアロビクス▽ビューティヨガ▽レザークラフト▽パッチワーク▽ペン習字▽茶道▽生

け花▽和裁▽着付け▽太極拳▽水彩画▽日本画▽盆栽▽鎌倉彫▽自彊術▽書道。入会金3千円。月会費4千円。申し込みは☎(888)3131の同館へ直接。

「緑の教室◆市緑化センター」5月6日(来)4月7日の第1水曜13時半、全12回。園芸について基礎知識の講義と実習。対象は市内在住者。テキスト代6千円、教材費は別。40人(抽選)。申し込みは4月8日(水)13時半に☎(911)2177の同センターへ来館。

「はじめてのフラワーデザイン◆登戸ドレスメーカー学院」3月23日(月)19時。花材費のみ千500円。先着15人。申し込みは3月20日(金)までの午前中。☎(911)2221の同院。向ヶ丘遊園駅下車。

「日本ニュース映画研究講座◆市市民ミュージアム」3月21日(水)22日(木)14時。第2次世界大戦中に製作の「日本ニュース」の映像か

ら、激動期の日本を考える。講師は当時の企画・制作部長、土屋齊さん。受講料千円。先着50人。申し込みは3月3日(火)9時半から☎(754)4500の同館。

市外同番のないものは044

「農あるまちづくりフォーラム◆幸市民館」3月14日(土)13時半、「園芸セラピーを取り入れた、まちづくり」がテーマ。パネラーは宮森正・市立井田病院医師

ほか。無料。80人(抽選)。申し込みは3月7日(土)までに☎(522)5520の有島さん。まちづくりわいわいクラブの企画。

「読書普及講演会◆中原市民館」3月14日(土)14時、「江戸時代・老いの文化」。講師は立川昭二・北里大名誉教授。定員先着30人。申し込みは☎(722)4932の同図書館。

「高齢者疑似体験◆かながわ県民センター」3月21日(水)14時。おもみや装具をつけて、80代のお年寄りの体の感覚を体験する『写真無料。当日先着40人。問い合わせは☎(811)56009の川崎港振興協会。

「ミニ四駆で楽しもう」公認レース設定◆東芝科学館」4月1日(水)3日(金)9時半と13時半。各回百組。要予約、先着順。予選、勝ち抜き戦。貸し車両も。申し込み☎(549)2200の同館。川崎駅からバス。

「体によさしくおしゃれな服展◆多摩市民ギヤラ

催し



な服展◆多摩市民ギヤラ

学習・文化情報

76のWAC川崎アカデミー会。横浜駅西口徒歩4分。「高校生ワークキャンプ◆川崎授産学園」3月26日(木)13時、28日(土)13時の2泊3日。障害者や高齢者への理解を深める。参加費4千円。市内在住・在学の高校生。定員20人(抽選)。申し込みは3月16日(月)までに☎(244)3563の市社会福祉協議会。

「シネマクラブ◆川崎マリエン」3月15日(日)14時。米映画「ロスト・ワールド」(日本語吹き替え)を上映。無料。当日先着300人。問い合わせは☎(287)6009の川崎港振興協会。

「ミニ四駆で楽しもう」公認レース設定◆東芝科学館」4月1日(水)3日(金)9時半と13時半。各回百組。要予約、先着順。予選、勝ち抜き戦。貸し車両も。申し込み☎(549)2200の同館。川崎駅からバス。

「体によさしくおしゃれな服展◆多摩市民ギヤラ

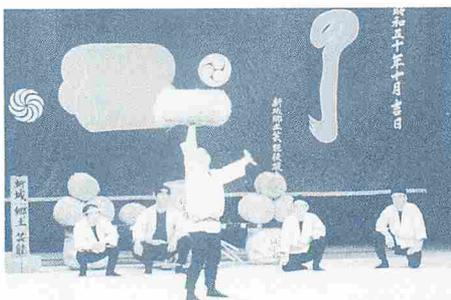
な服展◆多摩市民ギヤラ

学習・文化情報

みたい絵がある

人。同神社はJR稲田堤駅下車。申し込みは3月2日(月)9時から☎(2000)3306の市教委文化財課。

「川崎市民俗芸能発表会」
 ◆高津市民館 3月8日(日)10時から。演目は諏訪神社祭囃子▽菅獅子舞▽瀬宜舞▽新城郷土芸能囃子曲持ほか。写真は前回。無料。問い合わせは☎(2000)3306の市教委文化財課。



◆県高津合同庁舎 3月12日(木)13時。「健康食品の上手なつきあいかた」をテーマに消費者、事業者、行政が意見交換。パネリストは和田正江・主婦連副会長

ら。無料。定員先着80人。申し込みは☎(833)1231内線331の県川崎消費生活センター。

「①生涯学習交流集会」
 「地域でつながる仲間たち」
 ②あさおサークル祭③講演会◆麻生市民館 ①は3月7日(土)14時から、同館で活動する団体や学級・講座終了者が集う②は3月28日(土)29日(日)10時から、サークルの発表や実演、フリーマーケットなど③は3月28日(土)14時から「21世紀の日本」と題し、NHK解説主幹の小林和男さんが講演①③は無料②は要参加費の催しあ

ステージ

「親子音楽会◆東芝科学館」3月28日(土)13時半。出演はグリーンハーモニー吹奏楽団。先着250人。事前に申し込み。問い合わせは☎(549)2200。川崎駅からバス。
 ①軽音楽コンサート②子ども劇場◆川崎市民プラ

り。申し込みは①②は直接来館③は3月17日(火)10時から同館で整理券配布。問い合わせは☎(951)1300の同館。

「ふれ愛フェスタかきくけこ◆市教育文化会館」3月14日(土)12時半から。クイズラリー、手品、コンサートなど。無料。問い合わせは☎(233)6361の川崎区地域教育会議。

「市青少年フェスティバル◆等々力緑地内」3月22日(日)10時。模擬店▽手作り品販売▽ゲーム大会▽各種コンテスト。詳細は☎(200)2669の同実行委。

「ザ」①は3月8日(日)11時半開演、ジャズと映画音楽。出演は岡本章生&ゲイ・スターズ。無料。当日直接②は3月22日(日)14時半開演、影絵劇「セロ弾きのゴーシュ」。劇団「かしの樹」。生演奏と楽しいトーク。無料。当日先着500人。問い合わせは☎(888)3131の同プラザ。
 「麻生フィル定期演奏会

◆麻生文化センター 4月5日(日)14時半開演。R・シユトラウス交響詩「ドン・ファン」▽ベートーヴェン交響曲「運命」ほか。指揮は小田野宏之。全自由席千円。問い合わせは☎(955)1953の横須賀さん。

「修了オペラアンサンブル公演◆昭和音楽芸術学院」3月14日(土)14時と18時半開演。日本オペラ振興会歌手育成部研究生の公演。プッチーニ「ラ・ボエーム」第4幕他▽15日(日)13時と17時半開演。モーツァルト「コジ・ファン・トゥット」。

全自由席千500円。問い合わせは☎(953)6411の同振興会育成部。
 「高津市民オーケストラ定期演奏会◆エポックなからはら」3月15日(日)14時開演。ブラームス交響曲第4番▽モーツァルトピアノ協奏曲第21番他。指揮は末永隆一。ピアノは霜浦陽子。全自由席500円。詳しくは☎(811)6381の南さん。

「合唱団リベルテ演奏会◆エコルマホール」3月21日(祝)19時開演。武満徹「う

た」より他。指揮は國廣朝美。700円。詳しくは☎045(901)7752の橋本さん。狛江駅下車。

ギャラリー

「スナック喫茶琴」3月28日(土)まで、磯野良吉のキプロス島の写真。問い合わせは☎(544)0507。鹿島田駅下車。

「市民ミュージアム」4月5日(日)まで、「オーブリー・ピアズリー展」。繊細なペン画の美しさをいかした挿絵画家の表紙絵の素描版画180点。一般700円、小々大学生300円。☎(754)4500。

「ギャラリー幸」3月11日(水)まで「星川清彦水彩展」▽3月13日(金)18日(水)、幸区周辺アマチュア作家を紹介した「近隣作家作品展」。木曜休廊。☎(555)8181。川崎駅西口下車。
 「会館とどろき」3月3日(火)まで「近隣の市立小学校書道展」▽3月5日(木)17日(火)「市立障害児学校児童生徒作品展」▽3月19

学習・文化情報

やりたいスポーツがある

日休(31日)火、退職教師の「趣味の会」写真展。同館は☎(733)3333。

「中村正義の美術館」3

月4日(水)29日(日)「中村正義人展・斎藤真一」。斎藤は、寒村に娯楽をはこぶ盲目の女旅芸人・瞽女の世界を描いた画家。写真は、「おかみの悲しみ」。一般

500円、学生300円、小学生200円。月・火曜休廊。☎(953)4936。読売ランド前駅からバス。



「アートガーデンかわさき」3月8日(日)まで、東京ガラス工芸研究所「卒業制作展」。オブジェなど50点無料。問い合わせ☎(434)2544の同研究所。

スポーツ

①春の短期水泳教室②スポーツ教室生徒募集◆川崎市民プラザ①は3月26

日休(30日)月8時。5千円5歳〜中学生。先着百人②は4月開始の水泳教室▽体操教室▽体力づくり教室。

先着順。入会金5千円、月会費4〜5千500円。申し込みは①受付中②3月1日(日)から同所フロントへ直接☎(888)3131。

①健康・体力改善教室②パドルテニス入門③親子スポーツ教室◆市体育館①は4月24日〜7月10日の毎週金曜14時半、全12回。4千円②は4月25日〜5月30日(5月9日を除く)の毎週土曜10時、全5回。2千円③は4月21日〜6月30日の毎週火曜9時半と10時45分、各全10回、3千円。

①②は15歳以上、40人(抽選)③は3・4歳児とその保護者、各40組(抽選)。申し込みは①4月10日(金)13時55分②4月11日(土)9時55分③4月7日(火)10時25分

同館へ。問い合わせ☎(200)3255。

①ウオーキング入門②ヨーガ入門③親子スポーツ教室④少年スポーツ教室(体操トランポリン)◆幸

スポーツセンター①は5月6日〜7月8日の毎週水曜13時半、全10回。30人(抽選)②は5月12日〜7月14日の毎週火曜14時から全10回。40人(抽選)。いずれも4千円。15歳以上。

③は5月7日〜7月9日の毎週木曜9時40分と10時50分、各全10回。各3千円。3・4歳児とその保護者。各20組(抽選)④は5月7日〜7月9日の毎週木曜16時30分、全10回。600円。小学1〜5年生。30人(抽選)。申し込みは①4月22日(水)13時55分②4月23日(木)13時55分③4月21日(火)10時25分④4月23日(木)14時55分

同館で。問い合わせ☎(555)3011。

①卓球②太極拳③はつつ健康体操④親子体力づくり◆とどろきアリーナ①は5月12日〜7月14日の毎週火曜10時、全10回。4千円(教材費500円別)②は5月14日〜7月16日の毎週木曜10時、全10回。4千円。いずれも15歳以上。40人(抽選)③は5月13日〜7月15日の毎週水曜13時半、

全10回。4千円。60歳以上。40人(抽選)④は5月14日〜7月16日の毎週木曜10時、全10回。3千円。3・4歳児とその保護者。各30組(抽選)。申し込みは①4月21日(火)9時55分②4月22日(水)13時25分③4月23日(木)9時55分④4月23日(木)9時55分

同館に。問い合わせ☎(813)6531。

①初心者バドミントン教室②エアロビクス教室③シルバードルテニス入門教室④高津スポーツセンター①は4月23日〜6月25日の毎週木曜14時、全10回。4千円(教材費別2千円)②は5月6日〜7月8日の毎週水曜18時半、全10回。4千円③は4月28日〜7月7日の毎週火曜14時、全10回。2千円(教材費別500円)④は15歳以上③60歳以上。いずれも40人(抽選)。申し込みは①4月9日(水)13時55分②4月22日(水)17時55分③4月7日(火)13時55分同館に。問い合わせ☎(813)6531。

①初心者水泳教室②減量大作戦③子育てママのり

第32回 県立多摩高校合唱部定期演奏会

3月31日(火)午後6時15分開演 麻生文化センター 入場無料

(小田急線新百合ヶ丘駅下車)

♪曲目「アニューステイ」(サンドストレーム・作) / 「白いうた青いうた」より(新実徳英・作)他
♪指揮 岩本達明

●問い合わせは ☎(911)7107の同校合唱部

学習・文化情報

参加したいグループがある

会員募集



●二子拳優会 《高津区坂戸3の4の11、櫻井樹樹代表》太極拳で心身ともリラックスしませんか。見学もどうぞ。毎週水曜18時半から、市高津スポーツセンター他で。年会費5千円、1回6百円。連絡は ☎(82

フレッシュタイム火・金曜コース ◆麻生スポーツセンター他 ①は5月7日、7月9日の毎週木曜13時、全10回。4千円。16歳以上。25人(抽選) ②は5月12日、7月14日の毎週火曜19時、全10回。4千円(教材費別千円)。15歳以上。40人(抽選) ③4月14日、5月19日が火曜コース、4月17日、5月15日が金曜コースで、各コース9時半、全5回、2千2百円。平成7年生まれの子供とその保護者各15組(抽選)。申し込みは ①4月23日(木)13時55分 ②4月28日(火)13時55分 ③4月7日(火)9時55分 同館に。問い合わせは ☎(951)1234の同館。

読者の声



岡島医師の話に共感

町田市 高木満里子さん
12月号「いまを話す」の岡島医師の話はよかったです。私たち夫婦は終末医療に関心があり、山崎章郎医師のホスピスの本などを読んで、ディスカッションしています。もし、がんになつたらホスピスで最後を過ごすのが理想です。岡島医師のような先生がたくさんいると患者も救われます。人間の尊厳こそ大事にしたいです。

ミニニュース



法律ホームドクターへ
大西さんが事務所開設
初代川崎市市民オンブスマンの大西千枝子さんが、



1月下旬、小田急線新百合ヶ丘駅前的小田急アコルテ新百合ヶ丘8階に弁護士事務所 ☎(959)3261-1を開設した。大西さんは、昨年の小誌新春号「いまを話す」のゲスト。事務所の開設について大西さんは「身近な法律家として、気軽に相談を受け、問題の解決を目指したい。ホームドクター的役割が果たせれば」と話す。同所には中小企業診断士の事務所も(T)。
脚光・世界のマヤコは
多摩区三田の出身です。
世界的チェンバロ奏者、曾根麻矢子さんが「ピアノ月刊誌ムジカノヴァ」1月号で、3ページにわたりチェンバロへの思いや魅力を話し、「音楽の友」新年特大号の付録カレンダー「21世紀を担う日本人アーティスト」では11月に起用された。「世界のマヤコ」は多摩区三田が実家で、小誌「いまを話す」のゲストに登場したのは、2年半前の95年9月号。川崎で曾根麻矢子リサイクルが開かれ

4、5月開講の【資格取得支援講座】の受講者を募集します

●会場：市生涯学習振興事業団 (小田急線新百合ヶ丘駅下車徒歩2分、新百合21ビル内)

講座名	日 時	定員	受講料/教材費	申し込み期間
宅地建物取引主任者 資格試験準備セミナー	4月18日～10月10日の 土曜9時半～12時半、全23回	50人	35,000円/12,500円	3月10日(火) ～12日(木)
TOEIC (初級) 午前対策セミナー	4月11日～10月3日の 土曜10時半～12時半、全15回	25人	20,000円/ 7,000円	3月17日(火) ～18日(水)
TOEIC (初級) 午後対策セミナー	4月11日～10月3日の 土曜13時半～15時半、全15回	25人	20,000円/ 7,000円	3月17日(火) ～18日(水)
社会保険労務士 答案練習講座	5月9日～7月11日の毎週 土曜13時～16時半、全10回	50人	20,000円/ 5,500円	3月24日(火) ～26日(木)

◆申し込みは、10～17時に ☎(952)5000の市生涯学習振興事業団

かわさき市民アカデミー 聴講生の受講講座

◆期間は4～7月、各講座14回(No21のみ10回)◆1回の講座時間は1時間20分。No7は4時間、No10・20は2時間、No21は3時間
(2ページに関連記事)

No.	講座名	講師	曜	時間	会場
1	心にみる人間の姿	河合洋氏(精神科医)	月	9:20	中小企業・婦人会館
2	時代の大きな忘れ物	横川和夫氏(ジャーナリスト)	月	11:00	
3	デモクラシー再考	篠原一・東京大名誉教授	月	9:20	
4	地球市民社会とアジア	高原孝生・明治学院大教授他	月	11:00	
5	司馬遼太郎・藤沢周平を読む	中島誠氏(文芸評論家)	火	10:30	新百合21ビル
6	映像入門	江藤文夫・成蹊大名誉教授	火	10:30	川崎労働センター
7	川崎の自然観察—春夏編—	斎藤博・国立公園指導員	火	10:00	野外で
8	抽象絵画の成立とその意義	西田秀穂・東北大名誉教授	水	10:40	新百合21ビル
9	詩・小説・劇のことば	内山鶉氏(劇団民藝演出家)	水	10:30	川崎労働センター
10	川崎市域の歴史的形成	村上直・法政大名誉教授他	水	13:00	
11	オペラの楽しみ	丹羽正明氏(音楽評論家)	木	10:30	
12	情報と制御の科学	大須賀節雄・早稲田大教授他	木	10:30	
13	近代日本の思想	神島二郎・元立教大教授	木	10:30	川崎労働センター
14	ASEANの経済社会と文化	原不二夫氏(アジア経済研究所)他	金	9:20	
15	環境問題と新しい起業家活動	國則守生氏(日本開発銀行)他	金	11:00	
16	生活とは何か	一番ヶ瀬康子・長崎純心大教授他	金	9:20	中小企業・婦人会館
17	高齢者の福祉と介護	正村宏・専修大教授他	金	13:20	
18	居住環境と福祉を考える	小川信子・日本女子大教授他	金	13:20	
19	花とみどりのまちづくり	望月南穂氏(地域社会立案者)他	金	10:30	新百合21ビル
20	川崎の将来と政策を考える	宇都宮深志・東海大教授他	土	10:00	川崎労働センター
21	参加のまちづくり実践塾	佐藤紘毅氏(川崎地方自治研)他	土	13:00	

■中小企業・婦人会館と川崎労働センターは武蔵小杉駅下車 ■新百合21ビルは新百合ヶ丘駅下車
■時間は開始時間です

編集後記

新春号の当欄で、ス
 タッフ四人の「新年の
 ごあいさつ」もどきを
 掲載したところ、多く
 の方々からさまざまな
 反響があった▼「いま
 を話す」や「グループ
 紹介」の取材でお世話になつた方
 からは「いっそう親近感が増した」、ス
 タッフそれぞれの個性がにじみ出
 いて良かった」との感想▼また、年
 賀状の中には「最近の編集後記は、
 喜怒哀楽の怒哀ばかり」との指摘も
 あつた▼喜楽を書いていれば気楽な
 のだが▼今号「いまを話す」のゲス
 ト、特別養護老人ホーム「緑陽苑」
 の岸田孝史・事務長の話を聞いて、
 言葉の意味が分からず、平気でその
 ことを口にする「専門家」が多い、
 と感じた▼「福祉」「基本的人権」
 「環境問題」「平和」「民主主義」
 は、よく口にする言葉だ▼それを擁
 護するための法や条例もある▼「す
 べての国民は、健康で文化的な最低
 限度の生活を営む権利を有する」と
 憲法第二十五条▼この権利が侵害さ
 れたとき、福祉の出番であり、政治
 ・行政が役割を果たすときだ▼岸田
 さんが「介護は、保険になじまない」
 というのは「健康な生活を営む」権
 利が奪われたお年寄りに、福祉で対
 応できない理由をただす根本的問い
 掛けである▼このことは、阪神大震
 災から三年も経ち、今も二万人が仮
 設住宅で生活し、その大多数がお年
 寄りである事実と同根だ▼今年、大
 蔵省の官僚が収賄容疑で逮捕された
 ▼財政と金融を握る「官庁の中の官
 庁」の二人は逮捕前、「常識の範囲
 のお付き合い」と疑惑を否定した▼
 憲法第十五条は「公務員を選定し、
 及びこれを罷免することは、国民固
 有の権利」と記す▼この権利をどう
 したら行使できるのか、教えてほし
 い▼最近、内山節十竹内静子著「往
 復書簡 思想としての労働」（農文
 協）を読んだ▼その中で内山さんは
 「私たちは労働をとおして、さまざま
 な人間関係を創造したり、社会と
 の関係を創ったり、ときには……自
 然と人間との新たな関係を創造。そ
 のような多様な創作行為のなかに、
 私たちの労働はある」という▼もし
 て「生活を創作する労働がみえなく
 なつたとき、消費する生活が全面に
 登場」と記す▼タカリ・アルコール
 依存症の「消費する生活」におぼれ
 ているのは、あの二人だけではない
 ▼同著は「労働は自分の考えや想像
 力を注ぎこみ、創造の喜びを感じ、
 同時に他の人にさまざまな満足をも
 たらす」と述べる▼あなたの労働が
 そうであるよう祈念する▼私の労働
 は、ときとしてそうである(田)。

発行

(財)川崎市生涯学習振興事業団
 電話 044(952)50000代

FAX 044(952)1350
 〒215-0004 川崎市麻生区万福寺一の二の二、新百合21ビル
 編集人・田中 園

「ろうきんレインボー友の会」で 新しいふれ愛を見つけましょう！

定年退職後の
 人生パート2が
 実は楽しい

- 楽しみ**
- 生きがい**
- 安心**

地域の仲間といろいろな
 イベントに参加し、
 親睦を深めましょう。

趣味・サークル活動で
 暮らしの新発見を。

年金のこと、税金のこと…
 身近な問題を
 サポートします。



★お問い合わせ・ご相談は、お近くの神奈川県労働金庫<ろうきん>へどうぞ。

川崎支店 ☎ 044 (244) 8331

中原支店 ☎ 044 (733) 0161

川崎南支店 ☎ 044 (277) 8211

新百合丘支店 ☎ 044 (989) 1111